

「やりたくない！」を「やれるかも?!」 に変える作業療法～その気にさせる感覚統合～

趣味に没頭している時間ってあっという間に過ぎていきますよね。人は好きなことをしている時は集中力が高まり、もっている力を最大限引き出すことができます。それは子どもも同じです。

子どもに興味のない作業を必要だからとただただ押し付けていませんか？無理やり大人のペースで与えられる作業は、ストレスとなり本来の力が発揮しにくくなります。子ども自身が「やってみたい」と思う気持ちを感覚統合では“内的欲求”と呼び、とても大切にしています。それは、この内的欲求によって行う作業は子どもの成長に大きくつながるからなんです。ですが、子どもがやりたくなくても将来的に必要な作業があることも多く、どうしたらいいのか困ってしまいますよね。今回は、**自閉症をはじめとする発達障害をもつ子どもをその気にさせる作業療法士の工夫、感覚統合の実際をお話しいたします。**

- 日時：2020年11月23日（月・祝）12：30～15：00
（受付開始 12：00～）
- 場所：東北文化学園大学 1号館地下 大講義室
- 講師：うめだ あけぼの学園 酒井 康年 氏
作業療法士（日本作業療法士協会理事）
感覚統合療法認定セラピスト
日本感覚統合学会インストラクター

主催：東北文化学園大学 発達支援教室

後援：総合発達研究センター附属 国見の杜クリニック

【問合せ先】〒981-8551 宮城県仙台市青葉区国見6丁目45-1
東北文化学園大学 発達支援教室 TEL:022-205-1735(月・水・金 9：30～15：30)

**【ご注意】 駐車場はありません。
必ず公共交通機関をご利用ください。**

ひろば申込書

締め切り:2020年10月23日 定員:100名(先着順)

ふりがな

氏名:

感染対策として後日連絡が取れるように、下記の情報も必ずご記入ください。

1. メールアドレス:

2. 電話番号: ()

以下の選択肢のうち、該当するものに○をつけて下さい。

- ①通園施設 ②保育園 ③幼稚園 ④学校(小・中・高・特別支援) ⑤放課後等デイ
⑥福祉施設(就労・生活・相談・他) ⑦行政機関 ⑧専門職(OT・PT・ST・他)
⑨保護者 ⑩その他()

* ご記入いただいた上記の内容につきましては、講演会「ひろば」でのみ使用します。

FAXまたはmailでお申し込みください。

●FAX
022-233-7941

●Mail
hattatsu@office.tbgu.ac.jp

※メールの場合: 件名「ひろば申込」とし、
上記「ひろば申込書」の内容を本文に入れて下さい。

※コロナウイルスの感染状況によっては、
講演会を中止 もしくは オンラインでの
開催に変更となる場合がございます。
大学HPにて随時お知らせします。

【交通アクセス】

電車: JR 仙山線 「仙台」駅⇔「国見」駅
(所要時間 約15分/料金:200円) 国見駅より徒歩1分

バス: 「仙台駅」(西口バスプール15番)
乗車「南吉成・国見ヶ丘一丁目」行き
または 「南吉成・中山台・実沢(営)」

降車「国見浄水場・東北文化学園大学前」
(所要時間 約30分/料金:300円)

【感染症対策】

- 必ず1名ずつ申し込み下さい。
- 当日はマスクを着用して下さい。
- 当日発熱(37.5度以上)がある場合は、参加をご遠慮ください。

●FAXで申込みの場合、定員に達した時のみご連絡いたします。

●託児はありません。
お子様連れの場合は、まわりの方へご配慮願います。

●近隣に飲食店はありません。
昼食を済ましてからご来場ください。

